

週刊 タバコの正体

有害物質だらけのタバコを吸い続けると身体はダメージを受け続けます。直接煙を吸い込む口や肺に被害が及ぶのは誰でも想像できます。でも下図を見てください。じつはタバコの影響はほとんど全身に及びます。

タバコを吸い始めなければ、こんなリスクを抱え込むことはないのに、一旦ニコチン依存症になってしまうと、こんなに多くの病気にかかる確率が高くなるのです。こんな事を知れば、タバコに手を出す気にはなれないですね。

産業デザイン科 奥田 恭久

喫煙でリスクが高まる疾患・病態



全国健康保険協会 東京支部
「健康サポート」サイトから